

2017 年より編集委員を仰せつかりました浜松医科大学外科学第二講座（消化器・血管外科学分野）竹内裕也と申します。伝統ある本誌の編集委員に加えて頂き大変光栄ですが、まだ慣れないことも多く渡邊昌彦編集主幹はじめ他の委員の先生方に教えて頂きながらこれから勉強して参りたいと存じます。何卒宜しくお願いいたします。

現在、日本消化器外科学会、日本消化器病学会、そして本学会と三学会邦文誌の編集委員を拝命しておりますが、各誌の求める方向性に違いがあることがよくわかります。本誌は疾患の稀少性も重要ですが、やはり内視鏡手術手技の新規性を示す論文が高く評価されます。革新的な新規手技やデバイスの開発でなくとも日常臨床から生まれたちょっとした手技の工夫も大いに歓迎されると思います。

昨年 12 月に第 30 回日本内視鏡外科学会総会が坂井義治会長のもと盛会に行われました。「心技一体 - 30 年の想いを新たな 30 年へ -」という素晴らしいテーマは各学会員の心に強く響いたのではないかと思います。わが国における内視鏡外科学がここまで大きく成長できたのは、黎明期における先達の叡智、努力に加えて、各学会員の一つ一つの小さな学会発表、論文報告の積み重ねによると考えます。英文論文偏重の時代ではありますが、やはり本学会の発展を支えてきたのは本誌に掲載された論文報告であることは間違いありません。

本年はロボット支援下消化器外科手術元年になることも予想され、次の 30 年に向けた第一歩となる重要な一年になりそうです。学会員の先生方の一年のご多幸をお祈りいたしますとともに本誌への投稿を是非とも宜しくお願い申し上げます。

(竹内裕也)

日本内視鏡外科学会雑誌

(第 23 巻 第 1 号) 2018 年 1 月 15 日発行・隔月刊

Journal of Japan Society for Endoscopic Surgery (Tokyo)

(1 部) 定価：本体 2,800 円 + 税 * 会員には毎号送付されます。

2018 年 年間購読料：冊子版 16,380 円 + 税、電子版（個人）16,380 円 + 税、冊子 + 電子版（個人）19,380 円 + 税（配送料：医学書院負担）* 会員には冊子版が毎号送付され、学会ホームページから電子版が閲覧できます。

編集・発行：日本内視鏡外科学会（代表：渡邊昌彦）

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 1-4-2 大同生命霞が関ビル

日本コンベンションサービス株式会社内

☎ 03-3503-5917 Fax 03-3508-1257 E-mail: info-jses @ convention.co.jp (担当：池田，小倉)

<http://www.jses.or.jp>

Published by Japan Society for Endoscopic Surgery, 1-4-2 Kasumigaseki, Chiyodaku

Tokyo, 100-0013, Japan ©2018, Printed in Japan

発 売：(株)医学書院（代表：金原 優）（本誌担当：水野，安部） <http://www.igaku-shoin.co.jp/>

<http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/jses/>

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23 (振替口座 00170-9-96693 番)

本誌編集室直通 ☎ 03-3817-5707 (Fax 03-3815-7802 / E-mail: jses @ igaku-shoin.co.jp)

販売部直通 ☎ 03-3817-5659 (Fax 03-3815-7804)

印刷所 横山印刷(株) ☎ 03-3622-6161 (Fax 03-3625-1591)

広告申込所 (株)文京メディカル ☎ 03-3817-8036 (Fax 03-3817-8044)

- ・本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は日本内視鏡外科学会が保有します。
- ・JCOPY (株) 出版者著作権管理機構 委託出版物) 本誌の無断複製は著作権法上の例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、(株) 出版者著作権管理機構（電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。

●原著

末梢性肺結節性病変に対する術前 CT ガイド下皮膚マーキングの有用性宮原栄治・他 吉島病院呼吸器外科

●症例報告

腹腔鏡にて診断し TAPP 法を施行した大腿ヘルニアに併存する膀胱ヘルニアの

1 例藤永和寿・他 三重県立志摩病院外科
開胸食道癌切除後乳び胸に対し胸腔鏡下胸管結紮術を施行した 1 例鈴木伸康・他 総合南東北病院外科
完全腹腔鏡下に十二指腸空腸吻合を行った

上腸間膜動脈症候群の 1 例河北一誠・他 砂川市立病院消化器外科・乳腺外科・緩和ケア外科
腹腔鏡補助下に切除した広範大腸静脈型血管腫の 1 例中島千代・他 小倉記念病院外科
腹臥位胸腔鏡下に切除した食道神経鞘腫の 1 例長野秀紀・他 福岡大学医学部消化器外科学講座
成人特発性胃軸捻転症に対して腹腔鏡下胃固定術を施行した 1 例蛭川和也・他 佐野厚生総合病院外科
膀胱子宮瘻に対して膀胱鏡を併用し腹腔鏡下修復術を施行した 1 例廣村勝彦・他 名古屋第一赤十字病院産婦人科
白線ヘルニアに対する腹腔鏡下メッシュ修復術後の胆嚢結石症に対し

3 DCT でメッシュの存在範囲を確認して単孔式腹腔鏡下胆嚢摘出術を

行った 1 例佐藤 博・他 大分岡病院消化器センター
腹腔鏡下手術にて治療しえた腸回転異常に伴う成人型右傍十二指腸ヘルニアの

1 例溝口正子・他 板橋中央総合病院外科
腹腔鏡下手術が有用であった傍下行結腸窩ヘルニアによる絞扼性腸閉塞の 1 例石川佳孝・他 三島中央病院外科
嚢胞空腸吻合術後の脾嚢胞性疾患に対し腹腔鏡下脾体尾部

切除術を施行した 1 例久野恭子・他 九州大学大学院医学研究院臨床・腫瘍外科
粘膜下腫瘍様の形態を呈した胃重複嚢胞に対して腹腔鏡下胃部分

切除術を施行した 1 例梶原脩平・他 佐賀県医療センター好生館消化器外科

但し誌面の都合により変更がございます。ご諒承ください。